



SR508 RX001 シリーズ

SR508 RX001 インキは接着バインダーとして開発した一液型加圧粘着インキで、耐候性に優れております。

タイプ

アクリル系、1液加熱硬化型

用途

各種プラスチック、金属などの粘着印刷。

特徴

平滑性に優れた耐磨耗性の良い被膜を形成し、光沢ある仕上がりが得られます。

アクリル樹脂主成分のため紫外線の照射及び連続加熱による粘着力の低下が少ない。

他のインキに比べ広範囲の素材への接着性があります。

希釈溶剤

標準溶剤 T-472

遅乾溶剤 T-971

洗浄溶剤

T-31

印刷

スクリーンメッシュ テトロンまたはナイロンの100メッシュ以下をお勧めします。

乾燥

80℃×30分

60℃×60分

その他

- ・乾燥膜厚が25ミクロン以下になると接着強度が安定しなくなるので30ミクロン以上の乾燥膜厚になるように設定してください
- ・圧縮は十分行ってください。圧縮が不十分ですと本来の接着力が発揮されません。
- ・乾燥が不十分の場合十分本来の接着力が発揮されないことがあります。
- ・乾燥後に張り合わせる離型紙の種類によっては、離型剤が印刷塗膜に接着し本来の接着力が出なくなることがありますので、ご使用前に確認してください。
- ・被着材表面の汚れ（例：ごみ、ホコリ、油等）を除去してからご使用ください。
使用につきましては十分にご検討した上、ご使用ください。



SR508 RX001 インキ粘着力測定

2006. 11. 21

乾燥時間 粘着力

60°C×60分：0.95Kgf/25mm

80°C×30分：0.89Kgf/25mm

試験条件

版：T-100 メッシュ

希釈溶剤：T-472 （主剤：希釈溶剤＝100：5）

素材：PET/PET

引張速度：50mm/min

※本測定値は弊社での試験値であり、性能を保証するものではありません。